

H29病床機能報告と必要病床数を比較し「過剰」となる機能を増床する場合は理由等

資料 1 - 3

【市原保健医療圏】

No.	医療機関名	H29病床機能報告と2025年の方針の比較										理由	
		高度急性期 (不足)		急性期 (過剰)		回復期 (不足)		慢性期 (不足)		計			休棟等
		2017	2025	2017	2025	2017	2025	2017	2025	2017	2025		
1	医療法人社団緑祐会永野病院			60			60			60	60		2025年に向けて、急性期病院として医療を提供していただける様、努力してまいります。
2	帝京大学 ちば総合医療センター	20	20	405	407					425	427	92	平成29年度病床機能報告提出時の計上間違

注) 各機能の過剰・不足は、平成29年度病床機能報告の集計値と2025年の必要病床数の単純比較であり、増床理由確認の目安としている。

「2017」欄は平成29年度病床機能報告の結果を、「2025」欄は各医療機関の2025年の見込み数を記載している。

機能転換、増床、再稼働の別によらず、「過剰」となる機能の病床数を増やす方針の医療機関を掲載している。